

# 首都圏市民会議第11回議事録

記録・千葉県 高橋 聡

日時：1998年2月21日（土）16：00～18：00

場所：御茶ノ水西口ルノアール駅前店マイルーム

出席：平成維新東京（治田、山崎、澤井、望月）・いしん埼玉市民の会（石井）・平成維新千葉（高橋）・神奈川市民フォーラム（萩野谷事務局長）

配布資料：「いしん埼玉市民の会」第26回（98/2）活動委員会報告、神奈川新聞切り抜き等、リレートークフォーラム「みんなで話そう会」発表記録集、緊急アピールが必要な課題、その他コピー資料。

## 1. 3/1 講演会企画準備検討

- ・参加者50人を目標に各団体会員に声をかける。独協大学生も最大10名参加の予定である。
- ・関係者集合1時、開場13:30、講演14:00～15:00、15:00～16:00を質疑応答に当てる。司会は高橋、受付その他は当日割り振る。
- ・講師用にマイクが必要。謝礼金は1万。講演記録は録音する。配布資料は山崎氏が40部作成。

## 2. 2020年プロジェクト検討

- ・「農地問題と地方自治」というタイトルで萩野谷氏より都市計画地図を用いて説明を受けた。日本の国土は市街化区域と市街化調整区域と白地に分かれていて、市街化調整区域に家や商業施設が建てられないことが近年問題の大きな要因となっている。
- ・市街化調整区域の指定は建設省が許認可権を持ち区域に関係なく農地には農水省の許認可権が存在して大きな利権の温床となっている。都市計画はすべて地元任せにすべきである。
- ・萩野谷氏の農地と都市開発の問題説明を受けて、「土地」とりわけ農地問題が日本の根本問題に関わっているので首都圏市民会議の中に「農地問題」プロジェクトを設ける事を提案した。

## 3. 行政改革

### (1) 大蔵問題

- ・官僚不祥事の発覚した今こそ世論を盛り上げ、金融・財政分離の流れを作り集中した既得権の分散を計る。

### (2) 緊急アピールが必要な課題

- ・都民の会では、2月の運営会議で「2020年問題特別委員会」と「政・官・財構造改革特別委員会」が正式に発足する事となった。「2020年問題」は我々が本当に望む国とは一体何かを具体的にまとめ、このまま行くと日本が大きな危機に瀕すると予想される2020年以前に、我々の望む国を実現できる政権を早期に実現する為に我々市民が既成政党の接着剤として基盤作りをする

るのが目的。

- ・「政・官・財構造」は、住専処理問題以来いたるところで暴露されてきた政・官・財・の構造的癒着を同時に打ち砕いて行く行動委員会です。第一弾として新井将敬議院の利益享受疑惑を取り上げ、議員辞職と日興証券に対する事実経過説明を求める運動を開始した。
  - ・都民の会のホームページに緊急提言を2月16日に載せた。（コピー配布）
  - ・2月19日に新井議員が突然自殺され為、利益享受疑惑の究明が途中でうやむやになってしまったが、政治家と株のインサイダー取引問題、日興証券の事実説明を引き続いて求めていく予定である。
  - ・マスコミその他に首都圏市民会議として提言を実施する。
  - ・議員会館で提言書を配ることは結構有効な手段と考えられる。首都圏市民会議のホームページにも公開していく。
  - ・日経の記者は社内規定として、株取引を禁止している（職業からインサイダー取引に繋がる情報を入手しやすい）。公務員・政治家もそれと同様に株取引禁止にすべきである。
  - ・政治家個人の株取引を禁止しても、他人名義で株取引する可能性が高いので監視機能も必要である。
- (3) その他の項目
- ・国会議員の生命保険の料率は低く優遇されており問題である（医者が健康保険自己負担率が0と同じ）。
  - ・政治家が金が掛かる要因の一つとして、私設秘書を多く抱えていることがあり、人数の制限をすべきであるが、秘書でない事務員が増えるだけかも知れない。
- ## 3. 選挙制度
- ・講演会終了後、今後の展開について協議する。
- ## 4. 首都圏市民会議ホームページ
- ・未検討
- ## 5. その他
- (1) 次回の2020年プロジェクト検討は選挙関係を予定する。
- (2) 次回会合は3月21日（土）16時より予約している。
- (3) 平成維新フォーラムが模様替えをしたので、非会員が自由に投稿できる会議室がなくなってしまった（批判勢力の除外を意図したか？）。

## 新しい東京都区議・市議候補者を探しています！

平成維新東京・選挙対策特別委員会委員長 江豆貝青昌

日本人である証は、選挙の立候補権を持っていることです。いい日本を創るためには、いい政治家が必要です。いい政治家は、私たちが選び、育て、創らねばなりません。

東京都では、来年4月に統一地方選挙があり、都知事と区会議員・市会議員が選ばれます。私どもの

会では、前回の区議・市議選挙で、22名の候補者を立てて、15名も当選させました。

まず、各区・各市の会員は、立候補される会員を探し、話し合うことから始めて下さい。事務局に届けて頂ければ、一緒に当選に協力します。

いい日本を創るため、みんなで頑張らしましょう。